

# 『湖北会 40th Anniversary』



平成8年 運動会/湖北まこも(旧湖北寮)



昭和59年 クリスマス会/湖北まこも(旧湖北寮)



平成11年 キャンプ/多賀町



平成2年 プール/スポーツの森



平成14年 スポーツカーニバル/長浜ドーム



平成6年 作業風景 湖北まこも(旧湖北寮)



昭和60年 マラソン大会/旧石部町



昭和61年 家族旅行/姫路セントラルパーク



昭和58年に「湖北寮」が開設されて、今年湖北会は40周年を迎えました。今回、その歴史を彩る写真のほんの一部を掲載しました。

広報

こほくかい



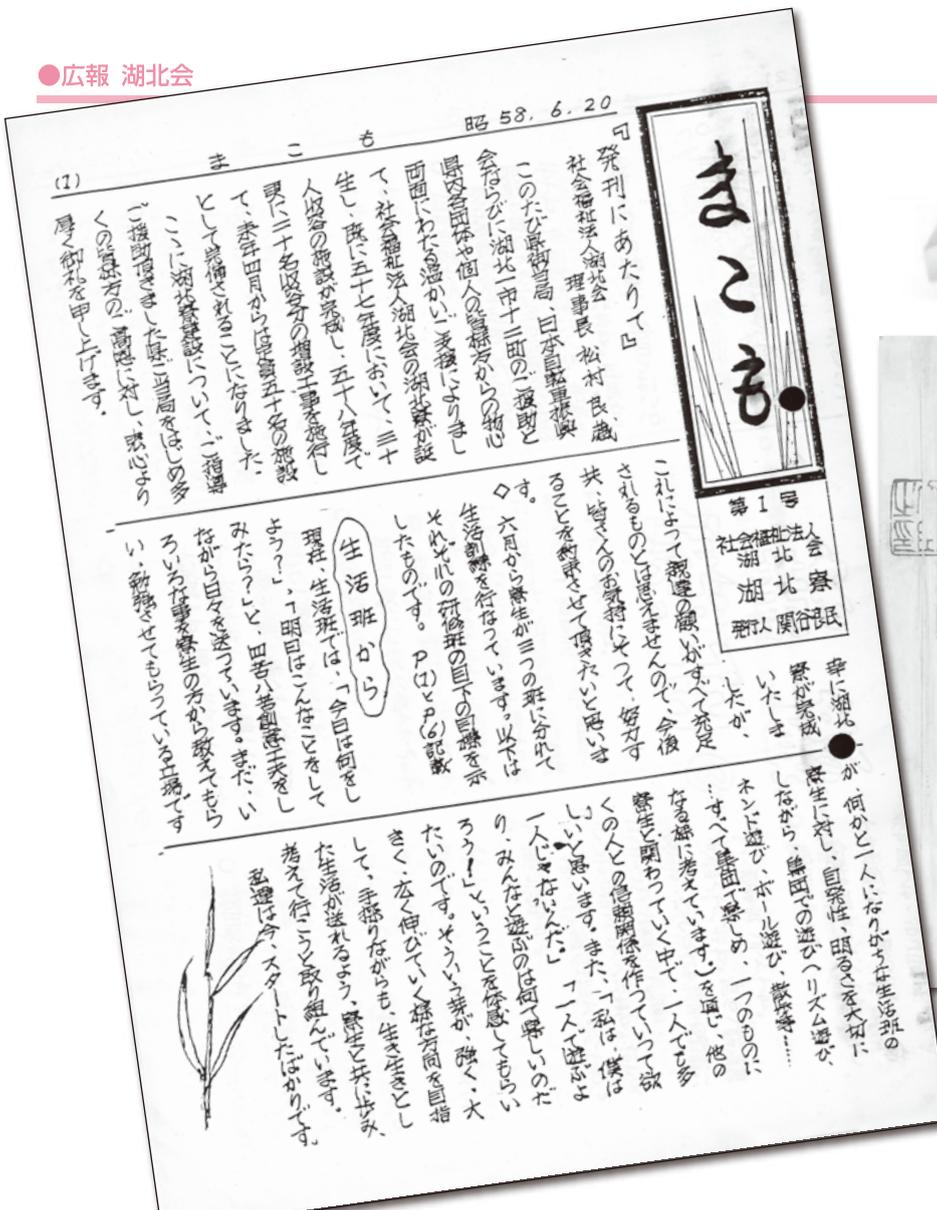
新春号

○発行/湖北会 広報室(法人本部)

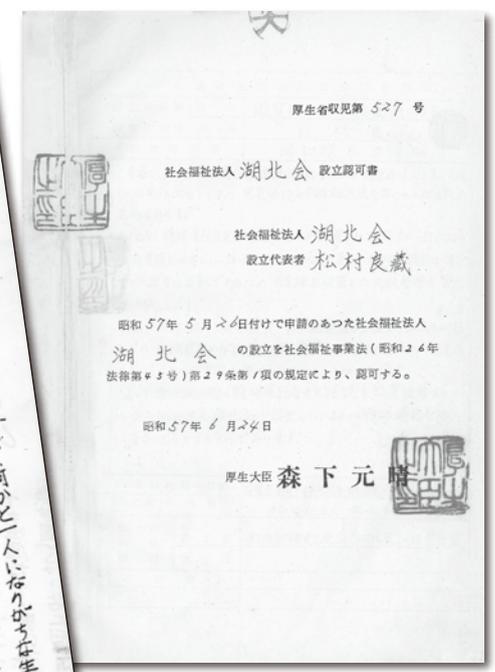
○発行者/北野 憲一

○住所/滋賀県長浜市富田町431番地5

○発行日/令和5年1月15日



# 40th



▲認可書

◀ 広報まこも 第1号  
昭和58年6月発行

## 年頭のごあいさつ



2023年(令和5年)の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えになられたことと、心からお喜び申し上げます。

社会法人湖北会は、昨年法人設立40周年を迎え、本年は法人最初の施設「湖北寮(現・湖北まこも)」が開設40年という節目の年を迎えることが出来ました。これもひとえに、皆様のご支援の賜物と、心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は、4年目を迎えましたがいまだ収束しない状況です。この間、マスク着用が当たり前、旅行、外食は控える等、日々の生活が様変わりし、それに沿った形で利用者支援の内容も大きく変化しました。

しかし、昨年から社会活動は、「ウィズコロナ」と言われるコロナと共存する生活様式に着実に変わりつつあります。

当法人としましても、感染予防はもちろんの事、昨年にも増してコロナと共存する支援の構築と取組を進めて参ります。支援に際しては、法人の経営方針「その人らしく、地域で働きたい、暮らしたい、楽しみたい」に沿って、利用者一人ひとりのニーズを大切にしていきたいと考えております。

あわせて、支援の基礎は人と言われます。そのために人材確保に努めるとともに、研修等を通じて職員個々のスキルアップを図ってまいります。

一方、マイナス面ばかりではなく、コロナ感染症の流行の下では、ウェブ会議をはじめとし様々なテクノロジーが急速に進化し普及しました。この傾向は今後ますます加速していくものと思われまます。当法人として、ICT化に関して、進んでいるとは言えない状況ですので、ICT化に向けても積極的に取り組んでいきたいと考えております。

最後に、旧年中のご厚情にあらためて深く感謝申し上げますとともに、本年も変わらぬご指導、ご鞭撻をお願いし、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます、新年の挨拶とさせていただきます。

2023年(令和5年)正月  
 社会福祉法人 湖北会  
 理事長 北野 憲一  
 役職員一同

## 湖北会 40年のあゆみ

昭和57年	4月	滋賀県事務所（湖北地域振興局）内に「湖北寮」設立準備室設置
	6月24日	社会福祉法人「湖北会」法人認可
昭和58年	4月	入所更生施設「湖北寮」（現「湖北まこも」） 定員30名にて開設（湖北町）
平成 7年	4月	通所授産施設「さかた作業所」（現「ワークスさかた」） 運営委託開始（旧米原町）
平成 9年	10月	入所更生施設「第二湖北寮」（現「あそしあ」）開設（長浜市）
平成11年	10月	グループホーム「グーフィー」開設（湖北町）
平成12年	4月	湖北地域障害者生活支援センター「あ〜と」開所（第二湖北寮内）
	4月	通所授産施設「ふくら作業所」（現「ふくらの森」） 運営委託開始（旧浅井町）
平成13年	4月	無認可作業所「まいはら作業所」（現「ライフまいばら」） 委託運営開始（旧米原町）
平成14年	1月	グループホーム「はまべ」開設（旧びわ町）
	3月	グループホーム「おうみ」開設（旧近江町）
	4月	通所授産施設「伊吹山藤の根作業所」 （現「いぶきやま」）開設（旧伊吹町）
平成15年	4月	通所授産施設「さぼてん作業所」 （現「ワークスさぼてん」）開設（旧びわ町）
	4月	地域生活支援事業委託（支援センター「あ〜と」）
	4月	湖北障害者相談センター「ほっとステーション」開所（八幡東町）
平成16年	3月	グループホーム「いぶき」開設（旧伊吹町）
平成17年	3月	グループホーム「加田」開設（長浜市）
平成18年	3月	グループホーム「浅井」開設（旧浅井町）
平成19年	2月	多機能型事業所「やまいも、ふきのとう作業所」 （現「やまぶき」）開設（木之本町）
	10月	働き暮らし応援センター事業委託
平成20年	4月	多機能型事業所「ライフまいばら」開設（米原市大鹿）
平成24年	1月	障害福祉サービス事業所「ゆるり」開設
平成25年	4月	グループホーム「きらり」開設（長浜市内保）
平成28年	4月	計画相談事業所「湖北相談処すだち」開設
	4月	グループホーム「のぞみ」開設（米原市米原）
令和 3年	2月	湖北まこも改築
令和 4年	3月	あそしあ大規模修繕



▲湖北まこも



▲ワークスさかた



▲あそしあ



▲あ〜と



▲ふくらの森



▲ライフまいばら



▲いぶきやま



▲ワークスさぼてん



▲やまぶき



▲ゆるり

# ワークスさぼてん シフォンケーキ始動

ワークスさぼてんでは新たな自主事業の展開として令和4年4月1日よりシフォンケーキの製造販売を始めました。現在、JAゆめまる館(高月町)、道の駅近江母の郷(米原市宇賀野)、道の駅みずどりステーション(湖北町)で販売しています

皆さんの“おいしかったよ”のお声に励まされ、日々製造にはげんでいます。



# ふくらの森

## 「ぴかっtoアート展 入選」

2022年11月25日(金)から12月4日(日)に「第12回ぴかっ toアート展～それぞれのカタチ～」の展示がイオンモール草津で開催され、ふくらの森の利用者の清水敦史さんと片山みづほさんの作品が入選し展示されました。

ぴかっ toアート展は、滋賀県の障害のある人を対象に作品の公募を行い、応募された作品の中から厳選された作品の展示を行う展覧会であり、絵画等の平面作品から陶芸等の立体作品まで様々な作品が展示されます。また、創作活動を通じて障害のある人が社会とつながるきっかけにもなっています。

主催：滋賀県、ぴかっ toアート展実行委員会



作品：とんぼ  
作者：清水敦史



作品：カマキリ  
作者：片山みづほ

# シリーズ

## おすすめスポット vol.24

### 『市場の食堂』



湖北会のエリアからは若干遠いですが…「彦根総合地方卸売市場」内にある「市場の食堂」を紹介させていただきます。美味しい海鮮丼がリーズナブルな価格で食べられます。定食や海鮮丼についてくる「あら汁」がクチコミでも好評です。お刺身類が苦手な方は、焼き魚定食などもあります。大きな魚の切り身で食べごたえがあります。興味を持たれた方は、お休みの日などに一度行かれてみてはいかがでしょうか。



『市場の食堂』  
住 所：滋賀県彦根市安食中町327  
営業時間：11:00～14:00(LO 13:30)-  
定 休 日：毎週水曜日  
電 話：0749-25-3600(代)(彦根魚市合同株式会社)

# 編集後記

明けましておめでとうございませう。

冬の渡り鳥が飛来し、野鳥観察を子供と一緒に楽しんでいる今日この頃です。

皆さんはいかががお過ごしでしょうか？レジで会計をしたとき、あれ？と思うことありませんでしたか？いつもと一緒のものを買っているのにおかしいな、合計金額が違うなあと思うことはありませんでしたか。物価上昇は家計に大打撃、切実で非常に悩ましい問題となっています。 unnecessary 物は、買わないようにし、経費節約して買物上手になりたいと思います。

新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中でも、平穩無事な日常を取り戻しつつある感はありませんが、健康を大事にして頑張りたいと思います。

編集委員 東野

